

外国語教育メディア学会 (LET) 第 55 回全国研究大会 発表募集要項

1. 発表募集について

外国語教育メディア学会 (LET) 第 55 回全国研究大会の発表募集は、新たな試みとして、一次募集と二次募集の 2 回に分けて行います (次年度以降はこの結果をもって発表申し込みの方向性を検討します)。一次募集は 2014 年度の会費を納入している会員を対象に、二次募集は 2015 年 4 月 1 日以降に入会した会員および 2015 年度の会費を納入した会員を対象にします。ただし一次募集において残念ながら採択されなかった発表についても、加筆修正の上、二次募集にて再度応募できます (2015 年度会費の納入が必要です)。一次募集と二次募集のスケジュールは以下のとおりです。

○一次募集

募集期間	2 月 8 日 (日) ~ 3 月 1 日 (日) 23 : 59 まで
審査結果通知メール	3 月中旬~末を予定しています

○二次募集

募集開始	4 月 6 日 (月) ~ 4 月 15 日 (水) 23 : 59 まで
審査結果通知メール	4 月末を予定しています

2. 募集セッション

- ・研究発表：外国語学習，第二言語習得，言語科学等関連分野に関わる理論的・実証的な研究成果の口頭による報告
- ・実践報告：外国語学習の教授法や教材，学習支援システム等の開発・利用・効果測定等に関わる成果の口頭による報告
- ・ポスターセッション：研究発表や実践報告と同等の分野に関するパネル展示による報告
- ・公募シンポジウム：研究発表や実践報告と同等の分野について，統一的なテーマの下で複数の報告を行うセッション
- ・賛助会員プレゼンテーション：賛助会員による口頭の報告

3. 各セッションの時間配分

- ・研究発表・実践報告・賛助会員プレゼンテーション：1 件 30 分 (発表 20 分，質疑 10 分)
- ・ポスターセッション：半日程度の展示 (うち 90 分はコアタイムとして発表者が説明)
- ・公募シンポジウム：100 分

4. 申し込み方法

以下の審査委員会より提示されているガイドラインに基づいて発表申し込みを行ってください。なお申し込みは LET のホームページ内にあるアップロード用のサイトをご利用ください。

【応募資格】

- (1) 一次募集・二次募集とも、発表申し込み時に発表代表者および共同発表者の全員が LET の本会員であること。二次募集のうち新規に入会する場合、発表者の全員が LET ウェブサイトから新規会員登録の手続きを行い、会員 ID を取得していること（新規会員登録サイト：https://www.j-let.org/reg_select.php）。また、一次募集・二次募集のいずれの場合も、大会参加事前登録までに発表者全員が 2015 年度の会費を納入していること。なお大会参加事前登録については、改めてお知らせします。

【発表内容】

- (2) 発表は未発表の内容であること。
- (3) 口頭発表、ポスターセッションといった発表モードの違いを考慮し、そのいずれかに適した内容としていること。

【タイトル】

- (4) 発表言語にかかわらず、日本語と英語の両方でタイトルを記載していること。なお、応募者の母語以外での申し込みの場合は、必ず当該言語の母語話者によるタイトルのチェックを済ませておくこと。

【発表概要・キーワード】

- (5) 発表概要では、研究の意義や問題の所在・研究課題（research question）や研究目的・仮説・手順・分析手法・参加者・結果・考察を示していること。実践報告の場合、当該実践に至る背景（過去の実践を含む）・対象学習者・実践内容の概略など発表概要に示していること。
- (6) 発表概要とキーワードは発表言語で記載すること。キーワードは 5 つ記入していること。
- (7) 発表概要は日本語の場合は 800 字程度、英語の場合は 400 語程度で記入すること。
- (8) 応募者の母語以外での申し込みの場合は、応募前に必ず当該言語の母語話者による発表概要とキーワードのチェックを済ませておくこと。
- (9) 機種依存文字は使用していないこと。なお、機種依存文字については、各種のまとめサイトをご覧ください。<http://www.submit.ne.jp/tool/uniquechar/check.html>

【倫理的配慮】

- (10) 研究・調査・実験に参加あるいは協力した者に言及する際は「研究・調査・実験参加者」あるいは「研究・調査・実験協力者」と表記していること。
- (11) 研究・調査・実験参加者がある場合、内容・参加方法・結果の公表などについて必要な説明を行い、研究・調査・実験参加者の同意を得ていること。
- (12) 研究・調査・実験参加者の個人名や所属機関名などについては、個人情報への守秘に十分な配慮がなされていること。発表審査に際しては、タイトル・発表概要に応募者およびその個人が所属する集団が特定される恐れのある情報が含まれる場合は、氏名を「xxx」、所属機関を「X 大学」等、伏字にした上で応募すること。ただし採択の後に提出頂くことになる大会発表要項の原稿については、この限りではない。
- (13) 差別的な用語や表現は使用していないこと。
- (14) 特に必要でない限り、特定の団体名・機関名・製品名に言及していないこと。
- (15) 著作権を始め、他者の権利を侵害していないこと。